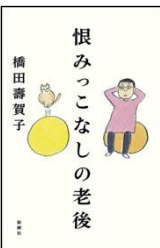


敬老の日 読書のすすめ

↳本を読むことは心の健康に那役立ち、また、頭の体操にもなります。そして心が健康になれば、それは人としての美しさに繋がるのです。心豊かに、生涯読書を楽しみませんか？

『恨みっこなしの老後』

橋田 壽賀子著（新潮社）



イヤな頼まれごとを断る術。老いを自覚せず、ミエを張り続けることの危険性。人間関係をスッキリさせるお金の使い方。92歳現役脚本家が、七転び八起き of 末にたどりついた「自分を楽にする」生き方を綴る。

「世界アルツハイマー月間」

↳アルツハイマー病や認知症等に関する認識・理解を高め、患者と家族に援助と希望をもたらす事を目的としています。

『丹野智文笑顔で生きる 認知症とともに』

丹野 智文著, 奥野 修司文・構成（文芸春秋）



39歳で若年性アルツハイマー病になったトップ営業マン。選んだのは認知症を悔やむのではなく、認知症とともに生きるという道。家族、会社、仲間たち…。笑顔を取り戻すまでのドキュメント。

旅と地図

↳今月は連休が2回あり、旅行にうってつけです。そして2018年は、江戸時代に17年かけて精巧な日本地図を作り上げた、伊能忠敬の没後200年にあたる年です。

図書館では「旅」「地図」それぞれの魅力を発見できる本を展示します。ぜひ手にとってみてください。

『伊能忠敬 歩いて作った初めての日本地図』

たから しげる文, 石井 勉画（あかね書房）



商人として成功したのち、天文学者を目指して江戸へ。日本全国を測量して歩き、日本初の実測による日本全国図の完成に貢献した伊能忠敬。伊能忠敬の人生と、彼をとりまく人びとを紹介します。

絵本・・・「秋」「お月見」「運動会」 「おじいちゃんおばあちゃん」

『いただきますのおつきさま』

鈴木 真実作（講談社）



ないしょですが、おつきさまって、○○○だったんですね…。おつきさまが落ちてきて、駆けつけたうさぎたちが見たものとは？

夜空を見上げるのが楽しくなる、お月さまの絵本。